

平成29年度
第3回臨時理事会資料

2018年3月28日

一般社団法人 別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINK



目次

- 平成29年度の実績（経過報告） 3
- 平成30年度 別府市からの委託事業 20
- 平成30年度 組織図 28

平成29年度の実績（経過報告）

実施概要

施策	事業概要
セミナー・ワークショップの開催	セミナー・ワークショップを開催し、別府に暮らす・別府と繋がる関係者の巻き込みを図る。
WEBサイト・SNSアカウント開設	プロモーション調査を実施し、複雑化する認知のチャネル調査として、APUの卒業生が起業したIDM株式会社と行う。
【受託業務】別府手ぶら観光宣伝企画	別府市DMO準備室からの受託業務。ヤマト運輸を中心に、事業者が連携しサービスをスタートする。
プロモーション調査	プロモーション調査を実施し、複雑化する認知のチャネル調査として、APUの卒業生が起業したIDM株式会社と行う。
現状把握のためのデータ収集・分析（観光）	地域の観光マーケティングに利用できるデータが少ない為、今後着実にPDCAサイクルを行うための、基礎データ整備に着手
企業誘致戦略策定	学生の定着率向上を目的とした企業誘致戦略の立案（企業経営者に向けたマーケティング調査）

セミナー・ワークショップの開催

①成功する新卒採用のポイント研修 - 12月11日

- ・講師：小島健一氏（B-biz LINKキャリアコンサルタント）
人材不足解消のため、事業所を対象にした新採用者を雇用するためのノウハウを、現役大学生の生の声も聴きながらのセミナー



企業関係者4社5名
（印刷業、福祉施設運営、タクシー、生協）
学生3名（大分大学2名・APU）ゲスト参加

セミナー・ワークショップの開催

②起業家の先輩に学ぶ - 12月13日

・講師：梅本弥生氏（[梅本美術研究所代表](#)）

別府市内で起業した先輩に、起業に際してポイントすべきことを自身の体験談、苦勞したことなどを交えてのセミナー



学生2名（別府大学・大分大学）、デザイナー、工芸作家等、計7名参加

セミナー・ワークショップの開催

- ③クラウドファンディングを活用した資金調達のホントのところ！ - 1月18日
・講師：田浦大氏（キャンプファイヤーおおいた代表）
クラウドファンディングの仕組みやノウハウを、別府市の“湯～園地”計画の状況を交えながら解説



別府市議、行政（別府市役所）、福祉関係者、起業家、美容室経営者、モデル、農家・カフェ経営者等、計16名参加

セミナー・ワークショップの開催

④即実践！グッとひきつけファンを増やすビジネスブログの作り方講座

－ 1月25日

- ・ 講師：泥ぬマコ氏（別府情報かけ流しサイト「べっぷる」編集長）
お店・企業・人の取材記事、企業やお店のホームページ記事作成や編集、
商品やサービスのPR・キャッチコピー等の企画や構成を学ぶセミナー



大学広報担当者、企業広報・採用担当者、行政（別府市役所・大分市役所）、起業家、福祉関係者等、計11名参加

セミナー・ワークショップの開催

⑤ 大家さん必聴！リノベーション専門家による空き家利活用セミナー －2月22日

・講師：城 尚志氏（おおいたリノ部屋代表）

リノベーションにより空き家の利活用・実践が可能か？そして、眠れる資産に息吹を入れ「稼ぐことができるか？」ということ学ぶセミナー



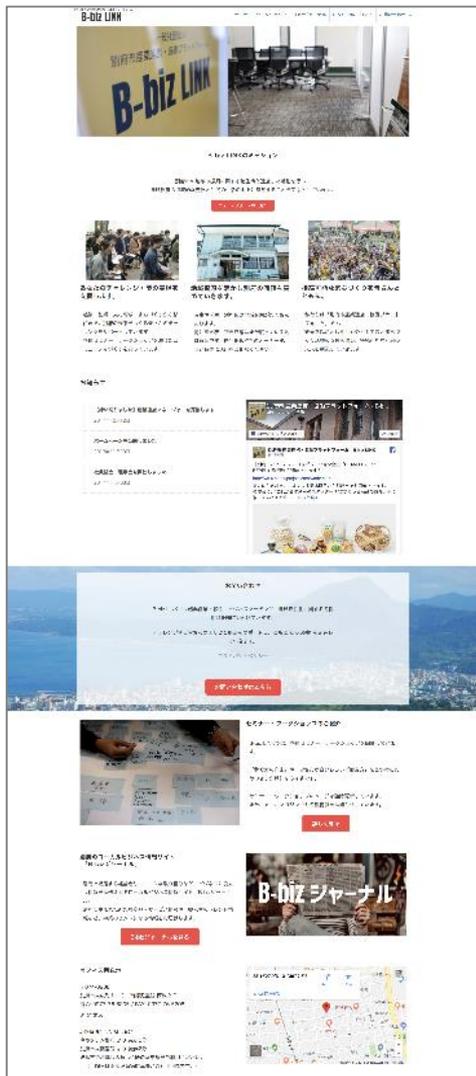
海外・県外からの移住者、親が旅館経営者（旅館物件所有）、カフェ経営者、サロン経営者、林業関係者（日田市）行政、起業家、建築士等、計14名参加

セミナー・ワークショップの開催

- ⑥雇用方法が良くわかる！留学生採用・技能実習生受入セミナー
&海外レポート～ベトナム編～ -3月9日
- ・講師：井上 勉 氏（リーガルゲート行政書士事務所代表）
人手不足解消のため、留学生の活用や技能実習生の受け入れのための
ノウハウを、ベトナムの情勢報告を交えて学ぶセミナー



人材サービス業、農業関係者、福祉関係者、行政、起業家、ホテル経営者等、計13名参加



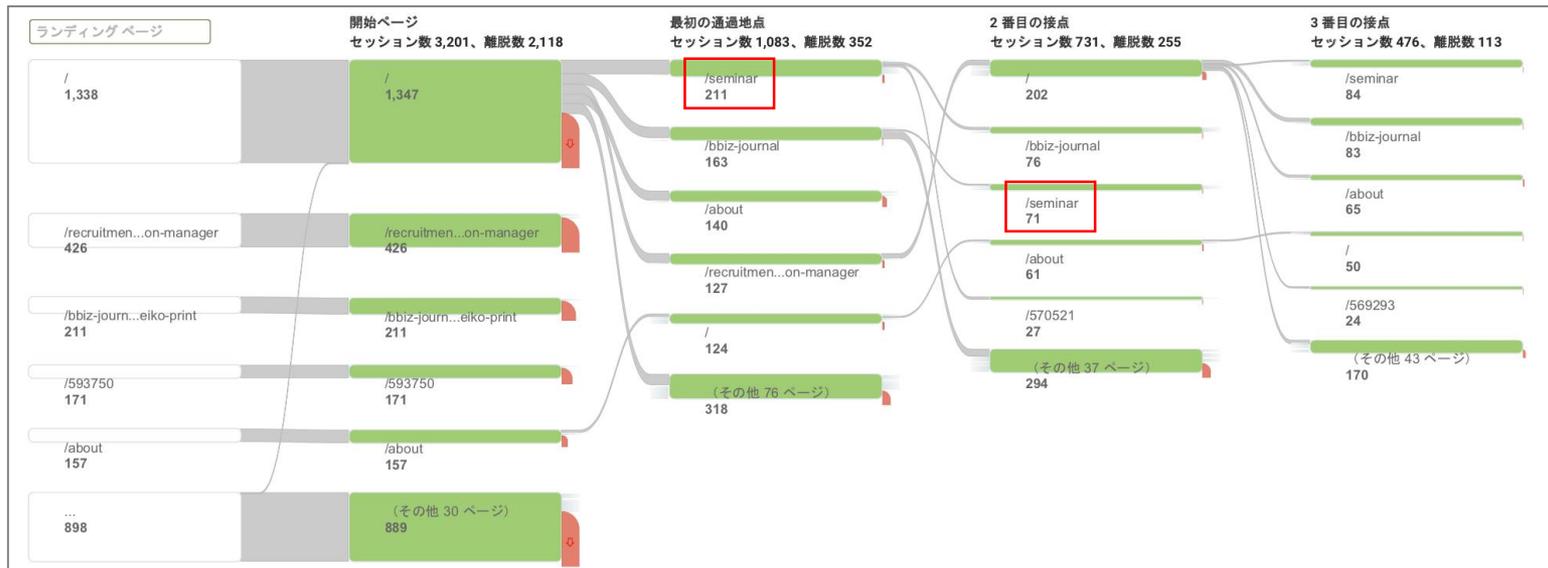
- Webサイトを開設（2017.11）
 - 情報提供・情報発信を実施
 - 合わせてFacebookページでも情報発信
 - セミナーについてはFacebook広告を活用し集客



- 今後も継続的にマッチングを高める情報提供が必要（地域の企業の取材「別府でJOBJOB」など）

情報発信の一元化（Webサイト・SNS）

- セミナーのページが最も多く参照されている
- 「知る・学ぶ機会」について地域内のニーズは高い
- セミナーについては、Facebook広告による情報提供を実施
- 来期は、有料セミナーの開催なども視野に入れ「知る・学ぶ機会」を継続して提供する仕組みづくりを検討する



情報発信の一元化（Webサイト・SNS）

- 「地域の企業、仕事の情報が見えない」という学生からの意見があり、知らないことによりミスマッチが生じているのではないかという仮設のもと、地域企業を取材し、仕事の情報を伝える連載企画を実施



別府でJOB JOB：単純&退屈な工場勤務のイメージ貼り替える！業界の最高峰を志す「エイコー印刷」



別府でJOB JOB：夢追い人・スポーツマン大歓迎！伝統を守りつつ進化し続ける会社「みなとタクシー」



別府でJOB JOB：障がい者と共に歩み自立を目指す「太陽の家」が実現した真のバリアフリー



別府でJOB JOB：隠れた別府を体感できる「山田別荘」が外国人にウケる理由

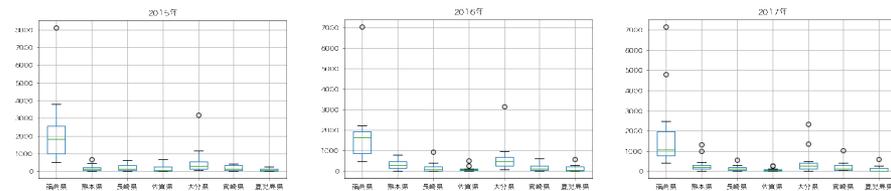
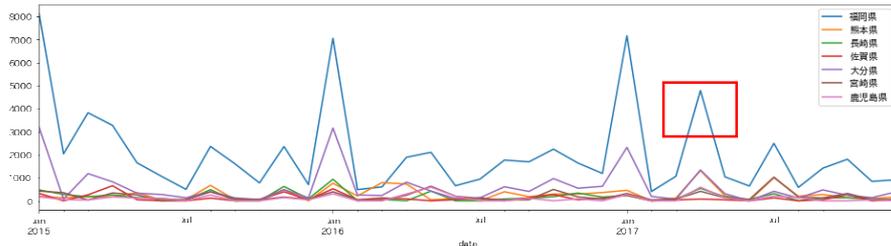
- プロモーション調査を実施
- 複雑化する認知のチャンネルにおいて、特に若い層に伝えられるチャンネルを調査
(APU卒業生が別府で起業しており、同企業と連携)
- SNSの有効性確認 (100万リーチ)、アジアの若い世代に有効なプロモーションチャンネルの発掘
- 現在、調査報告書の作成途中
 - 別府/BEPPU を認知してもらうためには間違いなく有効なチャンネルといえる
 - Instagram、17Live
- ターゲット国のライバーを招き、配信してもらうというのも有効な手段といえる
(留学生インフルエンサーの発掘など)
- 各国のソーシャルメディア特性を踏まえた認知施策・獲得施策の企画が肝となってくる



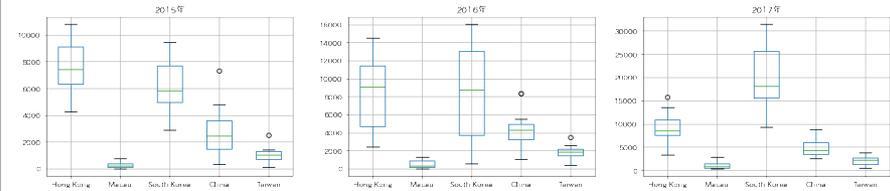
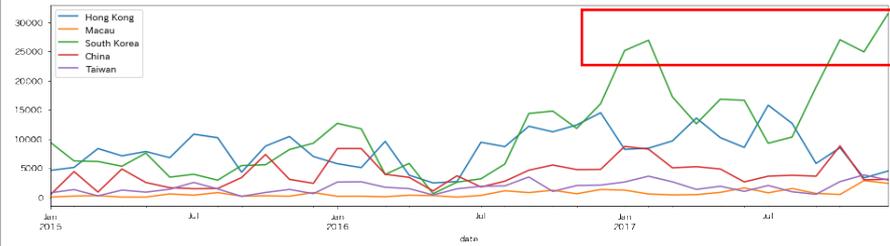
現状把握のためのデータ収集・分析（観光）

- 地域の観光マーケティングに利用できるデータが少ないという事実
- 今後、着実にPDCAサイクルを行うための、基礎データ整備に着手
- データの粒度と鮮度の高い観光予報プラットフォームのデータを活用
- B-biz LINKだけで無く、広く市内の事業者に向けた情報提供サービスを準備中（マーケットの見える化）
- H30の受託事業内で実施する観光客へのアンケートについても、同様に事業者に向けて情報提供していく

2015年～2017年の国内宿泊者数

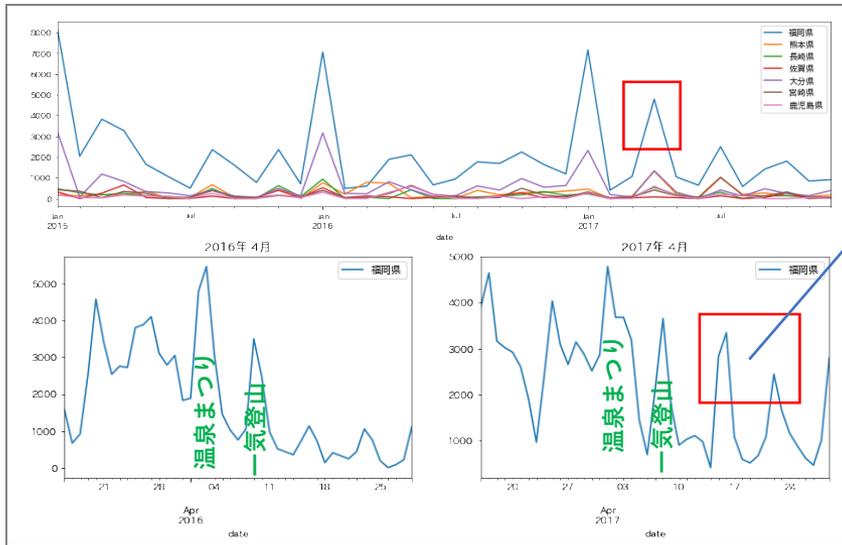


2015年～2017年の外国人宿泊者数



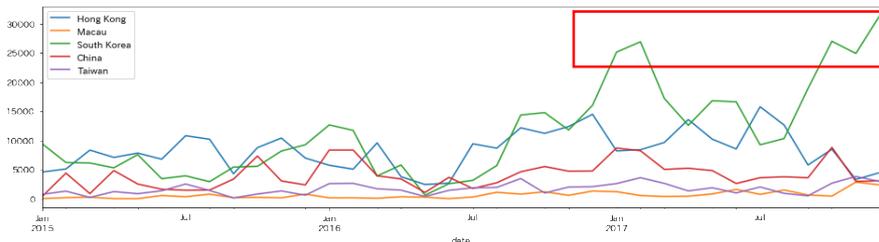
- 収集したデータはH30年度の施策の実施・評価に役立てる

2015年～2017年の国内宿泊者数



・日の単位で数字が追えるようになるため、イベントの調整やインパクトの測定に利用できるようになる

2015年～2017年の外国人宿泊者数



西日本新聞

西日本新聞 > ニュース > 九州 > 大分

大分ソウル3社運航に 1月17日～3月4日 韓国LCCがチャーター便 [大分県]

2017年12月26日 06時00分

韓国の格安航空会社（LCC）のイースター航空が来年1月17日～3月4日、大分ソウル（仁川）線のチャーター便を就航させる。県が25日発表した。

運航は水、金、日曜日の週3便で、ソウル発が午後3時半、大分発が午後6時となる。1～3月は寒さを避けるため韓国からの海外旅行が増える時期で、ソウル発の便は、すでに韓国人客で満席という。

大分空港には現在、ティーウェイ航空（韓国）が同じくソウル（仁川）と結ぶ1日1往復の定期便を就航。1～3月は大韓航空も季節限定で週3便の定期便を再開するため、大分ソウル線は3社が運航することになる。県は、訪日客の増加につなげたい考えだ。

©2017/12/26付 西日本新聞朝刊

【受託業務】 別府手ぶら観光宣伝企画

- 別府市DMO準備室からの受託業務
 - ヤマト運輸を中心に、事業者が連携しサービスをスタートする「別府手ぶら観光サービス」の宣伝素材を企画・制作
 - 別府市DMO準備室から相談を受け、1月中旬に契約・2月初旬納品という短納期・仕様未確定の中、看板・チラシ・映像・共通伝票・Webページを制作



HANDS
FREE
TRAVEL

手ぶらで観光を楽しもう！
편안하게 뱃루 관광을 즐기세요!
享受别府游的快乐！

Visitor Service

 Baggage Storage <small>手荷物預り 託付品 行李寄存</small>	 Baggage Delivery <small>手荷物配送 託付品 行李配送</small>
<small>Service hours 受付時間</small> 9:00 am - 4:30 pm	<small>Service hours 受付時間</small> 9:00 am - 12:00 pm
<small>Service charge 料金</small> 300 yen - 700 yen	<small>Service charge 料金</small> 1,000 yen / 1,300 yen



手荷物一時預かり重要事項同意確認書兼引換証 Baggage check-out form (to be filled out by the customer) and receipt for temporary baggage storage service.

受付日時 / DATE: _____ 志願かり No. _____

お名前 / NAME: _____ 姓を明記してください。姓と名を併記する場合は姓と名を別々に記入してください。

住所 / ADDRESS: _____

携帯・電話番号 / TEL: _____ 料金 / NUMBER / PRICE: _____

1. 本サービスは、観光客が利用し、別府市DMO準備室から委託されたサービスです。本サービスは、観光客が利用し、別府市DMO準備室から委託されたサービスです。

2. 本サービスは、観光客が利用し、別府市DMO準備室から委託されたサービスです。本サービスは、観光客が利用し、別府市DMO準備室から委託されたサービスです。

3. 本サービスは、観光客が利用し、別府市DMO準備室から委託されたサービスです。本サービスは、観光客が利用し、別府市DMO準備室から委託されたサービスです。

4. 本サービスは、観光客が利用し、別府市DMO準備室から委託されたサービスです。本サービスは、観光客が利用し、別府市DMO準備室から委託されたサービスです。

【受託業務】別府手ぶら観光宣伝企画

- 観光客向けのサービスをまとめて（パッケージング）・紹介する機能がまだ弱い部分であり、H30の受託業務と結びつけて磨いていく必要がある

観光 手ぶらで快適に 手荷物預かり・配送事業強化 別府

2018/02/14 03:00

おすすめ 0 ツイート

別府市は、観光客が手荷物を持たずに散策できる「手ぶら観光」に力を入れる。公共交通の拠点で、手荷物の一時預かりや宿泊先への配送を請け負っている民間のサービス内容が均一になるよう調整。情報発信を強化する。増加する訪日外国人観光客（インパウンド）は大きな荷物を持って移動するケースが多く、周遊につながる環境整備が課題となっている。

13日に始まった「別府手ぶら観光サービス」は、JRやバスによる入り込み客が多い▽別府駅▽別府タワー▽亀の井バス鉄輪待合所一を拠点として、独自のロゴマークを掲示する。別府駅と鉄輪待合所では既存のコインロッカーとクローク（手荷物預かり所）の料金を統一。サイズに応じて300～700円の4段階に設定した。料金体系は異なるが、トキハ別府店と別府国際観光港のコインロッカーも案内する。

運送会社が旅館・ホテルまで荷物を届けるサービスは、これまで別府駅のみで受け付けていたが、鉄輪待合所と別府タワーでも新たに同料金（千～1300円）で取り扱いを始める。市はロゴマークと、拠点が一覧できるチラシを製作。ウェブサイトも開設し、情報発信を担う。市の事業費は300万円。

外国人客の増加に伴い、手ぶら観光の取り組みは全国で進んでおり、市によると県内ではJR由布院駅で手荷物預かり・配送サービスを利用できるといふ。永井正之・市DMO準備室長は「既存のサービスを活用して、観光客に分かりやすい形で発信していく。快適に街中を歩けるようにして、消費額の向上につなげたい」と話している。

※この記事は、2月14日大分合同新聞朝刊9ページに掲載されています。



亀の井バス鉄輪待合所で手荷物を預ける観光客＝13日午前、別府市鉄輪



朝日新聞
DIGITAL

大分) 外国人旅行者ら対象に「別府手ぶら観光サービス」

加藤勝利 2018年2月16日03時00分

Visitor Service
Baggage Delivery
手荷物配送 預り 叫合 行李配送
Service hours: 9:00 am - 12:30 pm
Service charge: 1,000 yen / 1,300 yen

別府市の配達荷物預かり所を表すマーク。別府タワーや亀の井バス鉄輪待合所など3カ所に看板を掲げた



きによる「不公平感」を減らす。

市は、配送と一時預かりのマークを作って現地に看板を設置している。

市内への外国人旅行者が増え、手荷物の配送や預かりサービスの利用も増加。受付カウンターを整備や値段の統一などを求める声が出ていたのをうけ、JR九州やヤマト運輸、外国人の観光案内をする一般社団法人別府インターナショナルプラザなど12社・団体や市が検討を進めてきた。

市によると、同様の「手ぶら観光カウンター」は国土交通省が設置を推進。全国で広まり始めており、県内ではJR久大線由布院駅前、民間業者が同様のサービスを採用している。

別府市と交通・宅配関連業者などが、観光旅行者らを対象に「別府手ぶら観光サービス」を始めた。大きな荷物をいくつも抱えて動き回る外国人らの手荷物を宿泊先へ先に配送したり、一時預かったりする。観光地を快適にめぐってもらい、消費増につなげたいとの狙いだ。

配送サービスは宅配会社が担い、宿泊予定者の荷物を夕方までに市内約270の宿に運ぶ。これまでもJR別府駅に受付カウンターをもうけていたが、13日からは別府タワー1階と亀の井バス鉄輪待合所に新設。1個1千円ほどで預かる。

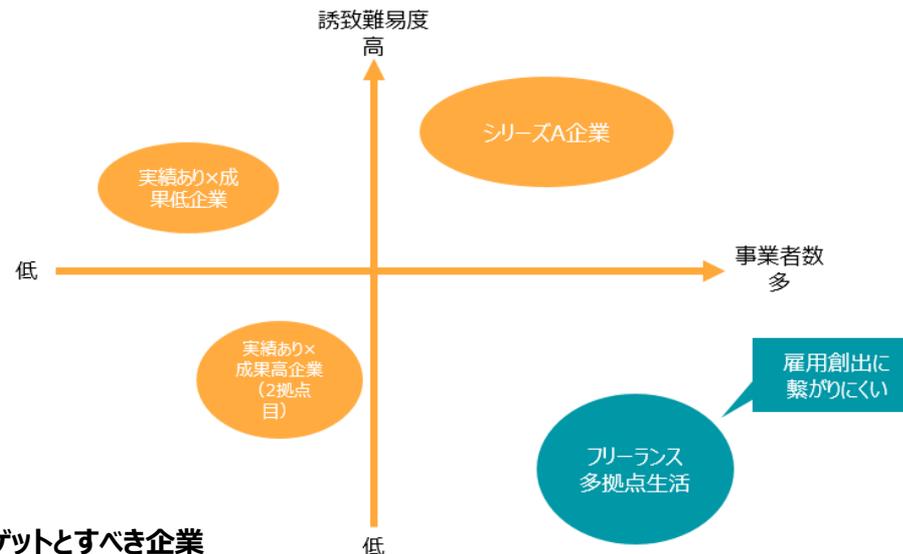
荷物の一時預かりについては、別府駅と亀の井バスの鉄輪待合所などに計約320個預けられるコインロッカーとクロークの料金が設置業者などによってバラバラだったため、荷物の大きさで4分類して1日300～700円に統一した。価格のばらつき

- 学生の定着率向上を目的とした企業誘致戦略の立案
(企業経営者に向けたマーケティング調査)

⇒具体的には以下の観点から調査を実施

- ✓別府市の人材ポテンシャル
- ✓企業が別府市に進出するメリット
- ✓別府市に適した企業の属性（業務内容・資金調達段階など）

※対象企業リストの入手までを平成30年度の事業とし、本戦略を絡めて実行していく



■進出ニーズが高いと推測され、特にターゲットとすべき企業

平成30年度 別府市からの委託事業

施策概要

施策	業務内容
1. 起業・創業支援事業委託	創業支援制度補助金の交付に際しての広報、事業計画セミナー開催による創業者の掘り起こし、審査、起業後のフォローアップを行う。
2. 空き家対策事業委託 (お試し移住)	今年2月より事業を開始した「おためし移住施設」を、平成30年度に新たに2棟（個人向けの施設と、事業所向け施設）リノベーションし、計3棟の施設の管理を含めた運営を行う。
3. 移住定住事業委託	別府市単独の移住相談会を首都圏で開催するとともに、大分県等の主催する移住相談会にも積極的に参加し、移住定住を呼び掛ける。
4. 販路開拓支援事業委託	4Bi（別府市、BEPPU PUROJECT、B-biz LINK、ビームス）事業で選考された別府の新品（みやげもの）の販路開拓を行っていく。
5. 別府国際大同窓会の開催事業委託	別府ブランドの世界に向けた発信や、学生の地元就職・起業を促進するため、「別府国際大同窓会」の開催に関する事業運営。準備のための実行委員会の立ち上げと運営。ウェブサイト等での広報。大同窓会当日（2019年2月23日～24日の予定）の開催、運営全般。
6. DMO推進事業委託	<ul style="list-style-type: none">・インバウンド対策事業・ICT活用による観光産業生産性向上事業・マーケティング調査業務

業務内容

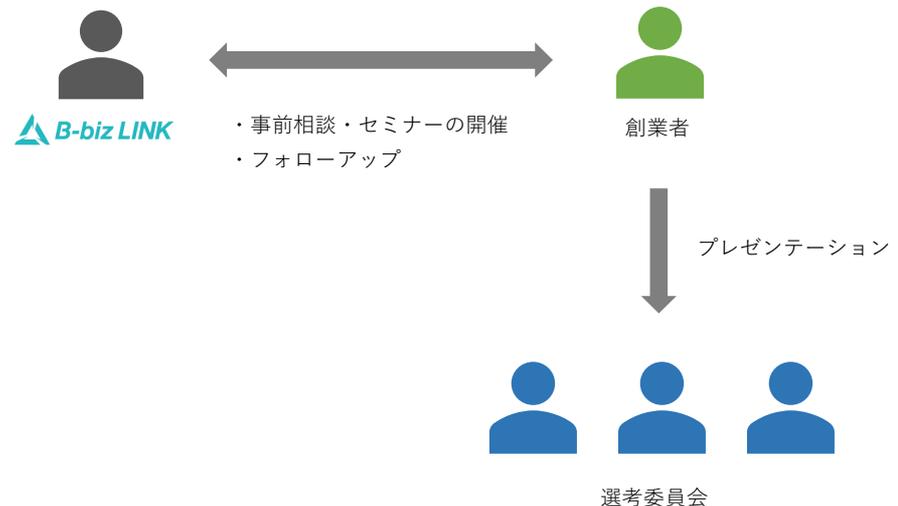
創業支援制度補助金の交付に際しての広報、事業計画セミナー開催による創業者の掘り起こし、審査、起業後のフォローアップを行う。

B-biz LINKに求められているもの

「別府らしさ」を出せる事業者を選考するため、補助金申し込み前の説明会や、事前相談を受け、審査に向けてのプレゼンテーションの仕方などもアドバイスし、審査会の運営や決定後の事業フォローも行うことで、成功事例を作っていく。

スケジュール（案）

- ・ 4月—広報開始、補助金制度等説明会
- ・ 5月—事業計画セミナー、事前相談
- ・ 6月—プレゼン合同練習、
- ・ 7月—審査会の開催、結果通知
- ・ 8月—フォローアップ



2. 空き家対策事業委託（お試し移住）

委託料：24,274千円（建設）
担当課：建築指導課

委託料：2,923千円（管理）
担当課：政策推進課

業務内容

今年2月より事業を開始した「おためし移住施設」を、平成30年度に新たに2棟（個人向けの施設と、事業所向け施設）リノベーションし、計3棟の施設の管理を含めた運営を行う。

B-biz LINKに求められているもの

リノベーションを行う施設の選考とリノベーション内容を検討して工事を実施。同時に別府市への移住を呼び掛ける広報や、お試し居住の申込受付、空き家バンクの紹介などにより利用者（個人と事業所）へのフォローも行い、他事業（企業誘致等）とも連携して実績を残していく。

スケジュール（案）

- 4月—既存施設の継続管理・運営、
新規施設の物件調査開始
- 7月—新規物件のリノベーション
- 8月—新規物件の広報開始



3. 移住定住事業委託

業務内容

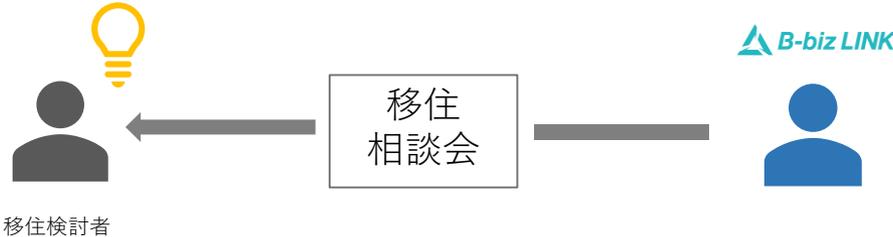
別府市単独の移住相談会を首都圏で開催するとともに、大分県等の主催する移住相談会にも積極的に参加し、移住定住を呼び掛ける。

B-biz LINKに求められているもの

お試し居住施設や空き家バンクの紹介等を積極的にPRし、移住定住に結び付けていく。

スケジュール

- 9月—ふるさと回帰フェア2018（東京）
おおいた暮らしフェア（東京）
- 11月—別府市独自の移住相談会（予定）



4. 販路開拓支援事業委託

業務内容

4Bi（別府市、BEPPU PUROJECT、B-biz LINK、ビームス）事業で選考された別府の新品（みやげもの）の販路開拓を行っていく。

B-biz LINKに求められているもの

ビームス監修の基に開発された新品（みやげもの）の販路開拓を行い、テストマーケティングを実施することで、新たな商品の可能性を見出し、事業者へ還元することで意識やスキルの向上、産業の活性化を図る。また、新たな市場や販売ルートを確認することで、販売額の増加が期待されている。

スケジュール調整中



- ・商品開発
- ・販路開拓支援
- ・人材育成
- ・情報発信支援



5. 別府国際大同窓会の開催事業委託

委託料：3,000千円
担当課：文化国際課

業務内容

別府ブランドの世界に向けた発信や、学生の地元就職・起業を促進するため、「別府国際大同窓会」の開催に関する事業運営。準備のための実行委員会の立ち上げと運営。ウェブサイト等での広報。大同窓会当日（2019年2月23日～24日の予定）の開催、運営全般。

B-biz LINKに求められているもの

通常のイベント的な同窓会ではなく、開催に向けて現役学生や市民ボランティアが主体的にかかわる仕組み（「湯～園地」の遺伝子の継承）や、世界中にネットワークを作ること。また、今の別府に必要なこと、別府の魅力の再発見等、客観的に見つめ直す場や課題解決の糸口となることも期待されている。

スケジュール（案）

- ・ 4月—実行委員会の立ち上げ
- ・ 5月—ウェブサイトを開設し、発信を開始
- ・ 6月以降—実行委員会を継続開催し、随時ウェブサイトで公開
- ・ 7月—同窓会参加者名簿作成、及び参加案内の発信
- ・ 9月—参加者の把握
- ・ 10月～1月—実行委員会の開催と同窓会の開催準備
- ・ 2019年2月—「別府国際大同窓会」開催



業務内容

- ① インバウンド対策事業（45,404千円）
- ② ICT活用による観光産業生産性向上事業（18,200千円）
- ③ マーケティング調査業務（9,470千円）

B-biz LINKに求められているもの

- ① ラグビーWCに向けて欧米豪からの誘客。インバウンドで最も多いアジア圏からの誘客。受け入れ整備のためキャッシュレス化の検証、ラグビーボール型の砂時計モニュメント作成、WEBサイトの管理。
- ② 翻訳機器の検証、二次交通検索システムの構築、WEBサイト専門アドバイザーの派遣（地方創生交付金対象事業）。
- ③ SNSによるニーズ調査、アンケートによる行動分析調査（地方創生交付金対象事業）。

インバウ
ンド対策

ICT活用

マーケ
ティング
調査

平成30年度 組織図

平成30年度 組織図 (案)

